



| | | |
|--|---|--|
|  | <h2>アヌシー国際アニメ見本市に練馬区のアニメ企業が出展</h2> <p>～練馬区内のアニメ企業が共同制作に向けて世界にアピール～</p> | |
| と き | 6月12日(水)～14日(金) 午前9時～午後7時(現地時間) | |
| と ころ | フランス・アヌシー市 ホテルインペリアルパレス | |
| <p>12日、練馬区がアニメ産業交流協定を締結しているフランス・アヌシー市において、「アヌシー国際アニメ映画祭・見本市(MIFA)」が開幕した。会場では、練馬区から区内のアニメ関連事業者で組織する「練馬アニメーション協議会(代表:石黒竜)」が出展。今年は、これまで、同協議会が積み上げてきた実績を生かし、世界各国の団体や企業との共同制作に向けたビジネス活動を積極的に行う。また、同協議会と協力覚書(通称:MOU)を締結しているカナダ・ケベック州映画テレビ協議会(QFTC)もこの見本市に出展しているので、覚書に基づき、共同制作や相互交流等の事業を推進するためのミーティングを行う。</p> <p>同協議会の石黒代表は、「世界各国の企業と共同制作を実現するための協議や商談に取り組んでいきたい」と強い意気込みを語った。</p> |  <p>練馬アニメーション協議会出展ブースの様子</p> | |

【アヌシー国際アニメ見本市会場で練馬区のアニメ企業が売り込み】

フランス・アヌシー市では、毎年、世界有数の規模と水準を誇るアヌシー国際アニメ映画祭(今年は6月10日～15日)を開催している。この映画祭に併せて開催されるアヌシー国際アニメ見本市(MIFA)(6月12日～14日)は、例年約3,000人が訪れる大規模なフィルムマーケットであり、今年は、世界各国から400を超える出展があった。

MIFAには、練馬区のアニメ関連事業者で組織する「練馬アニメーション協議会」が出展。同協議会のブースでは、世界各国のバイヤーとの商談が行われている。

練馬区は、アニメ産業発展のための支援の一環として、同協議会の出展も支援しており、新たなビジネスチャンスに向けて、多くのバイヤーやアニメ関係者との実務的な交渉ができることを期待している。

【アニメで練馬区とアヌシー市の小学校が交流】

平成22年度から、練馬区が実施している「アニメ産業と教育の連携事業」において区内の小学校で制作したアニメ作品とビデオレターをフランス・アヌシー市に送り、アニメ作品でその返答をもらうなど、相互の交流を続けてきた。

今年は、産業交流協定の協議などを目的としてアヌシー市に出張している練馬区の職員が、石神井東小学校・東京学芸大学付属大泉小学校で制作されたアニメ作品と文集を携え、アヌシー市のノーヴェル(Novel)小学校、ラプレヌ(LaPlaine)小学校を訪問する。

【練馬アニメーション協議会とは?】

練馬アニメーション協議会は、平成16(2004)年7月、練馬区内のアニメ事業者約50社が集まり発足。当団体は毎年、練馬区の支援を受け、アヌシー国際アニメ見本市や東京国際アニメフェアへ出展するなど積極的な活動を展開。練馬区内で開催される練馬アニメカーニバルやアニメプロジェクト in 大泉等のイベントでも大きな役割を果たしている。

【問い合わせ】 区民生活事業本部産業経済部商工観光課アニメ産業振興係 電話 03-5984-1276